

# クマに遭遇しないための使い方と硬化性

今年は熊が多く出没しています。理由として挙げられているのは、山に食べる物が無いことと、コロナ自粛で山キャンプが増加し、バーベキュー時の匂いと、ゴミの置忘れなどによる影響とも言われています。そのため畏をかけられ逃げた熊が、人間に対しての怒りが増し、攻撃するようになったとか。登山やキャンプを楽しんだり、山へ仕事をするためには、決められたルールを守り、熊対策をする必要があります。代表対策紹介します！

## ☆熊よけに逆効果な対策

### ○背中を見せて逃走は逆効果

背中を見せる行為は、野生の本能が刺激されるので、後ろ歩きで視線をそらさずそろりと距離を取るのがベストです。荷物をおとりにして逃げるのもおすすめです。

### ○死んだふりは逆効果

熊を騙して助かった人も居るようですが、それはたまたま。例え死体でも肉と認識すれば、噛む可能性が。後ろ向きで逃走しましょう。

### ○人を怖がらない熊には鈴は逆効果

鈴の音に慣れた熊は、人間＝食べ物と認識しているので、撃退グッズを持参しましょう。

## ☆熊対策グッズ

### ○太いロープ(クネクネ現れる蛇が苦手)

ロープを蛇のように動かすか、投げる

### ○大声を出す(驚かせて恐怖を感じさせる)

迫力ある野獣的な声を出し、両手を広げる

### ○焚火(火は怖がらないが、火傷は嫌がる)

薪の1つを、たいまつのように使う

### ○熊よけスプレー(主成分は激辛唐辛子液)

離れたところからでも噴射でき、効果的

### ○熊よけ線香(唐辛子の煙が出る)

気になる場所で焚いておく

### ○サバイバルナイフ・ナタ(いざという時)

逃げれない場合は、武器を振り回し威嚇する

# 依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業  
塩山事務所  
総務部

# 技術と知識で実施すべきこと

## ○わからない事は聞く

分からない事を聞くのは恥ずかしいことではありません。分からないまま作業すると、命を落とすこともあります。聞いて怒られたら、自分で調べる話の事。作業中に怒りは禁物です。作業が荒くなり、怪我をする危険性が高まるので、怒られたらスルーして別の人に質問しましょう。後は、見て盗むです。

## ○教科書・参考書で勉強

道具などの機械の仕組みや、現場での作業内容を基礎から学ぶための時間を作りましょう。自ら学び、それでも分からない事があれば、周りの人に聞いてみて確認するのがいいでしょう。聞いてばかりだと、周りが疲れてしまいます。自ら学ぶ姿勢が足らないと、評価されなくなります。

## ○切れる刃を作る

チェーンソー・下刈り機、どちらも刃の目立てを上手く出来なければ、仕事になりません。林業で働く上で仕事出来る・出来ないの大きな線引きは、切れる刃の目立てをすること。

1. 先輩に見てもらおう
2. 自分で目立ての仕方を工夫してみる
3. 切れる刃の形状を脳に記憶しておく

## ○先輩に失敗を見せる

これが上手くなる秘訣だと思います。林業は危険な仕事なので、失敗しないにこしたことはないですが、失敗しないというのは人間は不可能です。多くの仕事を経験し、小さな失敗を沢山することで、注意をされますが、命を守る為の注意だと受け止めること。次に失敗しなければいいだけです。

前向きになれる一言  
仕事で溜まったストレスは、  
仕事の達成感で解消する。

## 重ね着スタイルの方法



林業で大きな失敗をすると命を落とすので、それだけはないように、小さな失敗を改善していき、怪我をしないことを目指しましょう。どうぞご安全に！！